

平成 27 年 2 月 20 日

各位

会社名:ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社

代表者名:代表取締役社長 菅野 隆二

(コード番号:6090 東証マザーズ)

問合せ先:取締役経営管理本部長 村上 秀明

(TEL:03-3551-2180)

大うつ病性障害検査委託契約締結についてのお知らせ

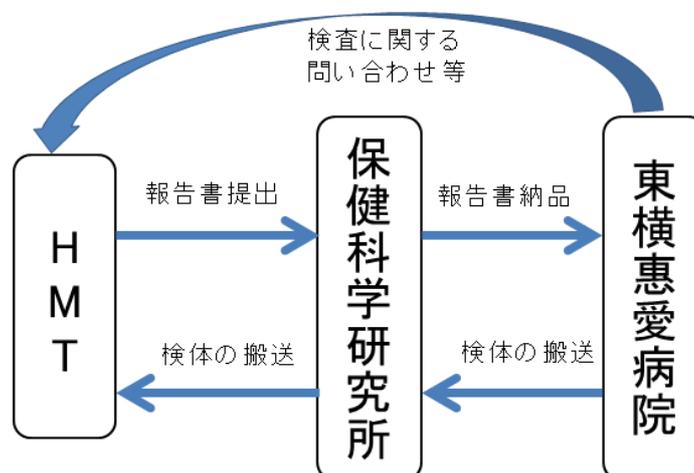
ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社（代表取締役社長:菅野隆二、本社:山形県鶴岡市、以下「HMT」）は、一般財団法人聖マリアンナ会東横恵愛病院（理事長:赤尾保志、神奈川県川崎市、以下「東横恵愛病院」）、株式会社 保健科学研究所（代表取締役社長:久川芳三、神奈川県横浜市、以下「保健科学研究所」）、と大うつ病性障害検査委託契約を平成27年2月20日、締結いたしましたので、ご報告いたします。

日本では、いわゆるうつ病患者の方は約95万人(※)と言われております。うつ病は適切な処置をすれば治癒するにも関わらず、これまで客観的な指標に基づく診断法は必ずしも普及しておりませんでした。

HMTは、メタボローム解析を用いたバイオマーカー探索及び臨床検査法の開発を進めており、独立行政法人国立精神・神経医療研究センターおよび医療法人社団行基会 理事長 川村則行医師との共同研究により、大うつ病性障害の血液バイオマーカーを発見し、特許登録もされております。（特許第5372213号）

このたびHMTは、その血液バイオマーカーを利用した大うつ病性障害の有償検査を行うことを目的とし、東横恵愛病院、保健科学研究所と大うつ病性障害検査委託契約を締結いたしました。

有償検査の具体的な流れは下記ようになります。



東横恵愛病院にて、採取された血液検体を保健科学研究所経由で、HMT が受け取り、機器分析法（イオンクロマトグラフィー法）にて測定いたします。測定結果に基づき報告書を作成し、保健科学研究所経由で、東横恵愛病院に納品いたします。

なお、本件による業績への影響につきましては調査中であります。これらについては明らかとなり次第、発表いたします。

(※) 厚生労働省 HP より (URL: <http://www.mhlw.go.jp/kokoro/speciality/data.html>)

以上